

ふるさと大使
No.22



だいに くにや
大仁 邦彌 さん

公益財団法人
日本サッカー協会 会長。

ー 越前市との関わりや思い出は？

私の故郷・兵庫県の「コウノトリの郷公園」から1組のつがいが越前市に移送され、今も仲良く暮らしていると聞いてご縁を感じています。今年は兵庫県豊岡市で「夢の教室」を行う予定。これもコウノトリが運んでくれた縁ではないでしょうか。

ー 越前市の魅力はどんなところですか？

蕎麦が大好物の私にとって、辛味大根のピリッとした辛さと絶妙な越前蕎麦はたまりません。「コウノトリが舞う里づくり」を目指しているとあって、お米も本当に美味しいです。

天皇杯のポスターにも使用している越前和紙を始め、打刃物など、日本古来の素晴らしい伝統が伝承されている街だと思います。

ー 市民の皆さんへのメッセージ

2008年度から「JFAこころのプロジェクト」でお世話になり、これまで200回を超す「夢の教室」が実施され、越前市の子ども達の夢を育むお手伝いをさせて頂いています。2010年からは中学校でも実施。2011年からは越前市の特産物をPRする共同事業も行つており、越前市がますます身近な存在になっています。